



い～ねだより

2022年2月1日

認定NPO法人じゃんけんぽん

企業主導型保育 い～ね保育園

基本理念

『たくましく生きる力』

保育目標

『自ら感じ考え自分と周りの人を大切にする心を育てます』

『基本的な生活習慣を身につけ、心身ともに調和のとれた幼児を育てます』

『地域の人とのかかわりやふれあいを大切にし、かけがえのないつながりを創っていきます』

『一人ひとりの子どもを十分に愛し、子どもの個性を受け止め、伸ばしていきます』

2月のテーマ

『寒いってどんな感じ?』

厳しい寒さが続くこの頃、子どもたちはひんやりとした空気を肌で感じ、小さい体で季節を感じながら過ごしています。

ある日の保育での一場面を紹介します。

三ツ寺公園の多目的広場への道中で、TちゃんとKちゃんが「すべり台した～い！」と伝えてくれました。その日は、保育園から一番近い公園で遊ぶ予定で出発。そこにはみんなが使えるすべり台はありません。でもせっかく2人が自分のやりたい気持ちを伝えてくれたので、こちらの気持ちも伝えてみました。

「どうしようか？ローラーすべり台のある所までまだ沢山歩くよ！公園に着いてもあまり時間がないから本当にすべり台しかできないよ！保育園までまた沢山歩かなきゃだよ！それでもいいの？」

「わかった～！」「大丈夫ー！」とTちゃんとKちゃん。他のみんなからも「すべり台した～い！！」と元気な声が返ってきました。

こんなやりとりがあり、この時はすべり台まで行くことにしました。

ローラーすべり台のある多目的広場まで約860メートル。車なら3分位で行けませんが、車が通るたびに道の端によけて止まりながら歩くと、片道30分かかります。それでも子どもたちは元気に歩き、本当にすべり台だけを何回も何回もして、また園まで歩いて帰りました。

自分の気持ちを人に伝える事ってとても大事だと思います。「〇〇したい！」「〇〇はいや！」と気持ちを伝えてもらえると、「じゃあ、どうしようか？」「なんでいやなの？」と対話がうまれます。時には思い通りにならない時あるかもしれませんが、そんな経験からいろいろな事を感じることができるといいなと思います。私たち保育者も子どもの気持ちを受けとめて、見守っていきたいと思います。



お姫様だけど、大笑い(^▽^)/



先生にも葉っぱのシャワー！！